

単元名 思いをつたえる手紙を書こう

配当時間 12時間

- 単元の目標 (1) 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気を付けながら使うことができる。
 (2) 経験したことから書く題材を決めて必要な事柄を集め、順序や文と文の続き方に注意して書くとともに、文章を読み返して間違いを正すことができる。
 (3) 文章を読み返して間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりして、手紙を書くこととする。

標準的な展開例

02010311_001

【教材名】すてきなところをつたえよう

(下 P. 127～P. 132)

【準備等】知多の友

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもつ。 ★友達のすてきなところを手紙で伝えよう。 ○教科書(P. 130)「やすださんの手紙」「なかはらさんの手紙」を読んで感想を伝え合い、学習課題を設定する。 ○教科書(P. 127)を見て、学習の進め方を確かめる。 ○友達のすてきなところを思い出す。</p> <p>2～3 手紙で伝えたい相手と内容を決める。 ★友達のすてきなところを書こう。 ○誰のどのようなところがすてきか、書く。 ○教科書(P. 129)を読む。</p> <p>4～6 題材を選び、出来事や自分の気持ちが伝わるように手紙を書く。 ★伝えたいことを分かりやすく手紙に書こう。 ○教科書(P. 130)「やすださんの手紙」「なかはらさんの手紙」を読み、手紙の書き方について考える。</p> <p>○手紙を書く。</p> <p>7～9 書いた手紙を読み返して推敲し、清書する。 ★さらによい手紙にしよう。 ○教科書(P. 131)「手紙を読みかえそう」を読み、文章を読み返すときに確かめることを知る。 ○見付けた間違いや分かりにくい部分を書き直した後で、清書する。</p> <p>10～11 書いた手紙を交換し合い、相手に返事を書いて交流する。 ★手紙を読み合って、思ったことや相手のよいところを伝え合おう。 ○教科書(P. 132)を参考に、手紙を読んでよかったところを伝え合おう。 ○相手から手紙を受け取って読み、どのような返事を書いたらよいか考えて書く。</p> <p>12 学習を振り返る。 ★手紙を書いたり、もらったりして思ったことを伝え合おう。 ○教科書(P. 132)「ふりかえろう」を読んで、振り返りをする。 ○手紙を交換する活動を通して、思ったことを書く。</p>	<p>・本単元は、「知多の友」に掲載されているので、十分に活用したい。</p> <p>・知多の友(P. 49)を活用する。 ・友達との関わりを思い出せるような写真などを用意しておく。 【評】心に残っていることを思い出す活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・知多の友(P. 50)を活用する。 【評】友達のすてきなところをカードに書く活動を通して、経験したことから書くことを見付け、伝えたいことを書く「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・友達のすてきなところと、そう思ったときのことを分けて書いていることに気付かせる。</p> <p>・文章の最後に、相手に呼び掛けるような言葉が書かれていることに気付かせる。 ・知多の友(P. 51～54)を活用する。 【評】手紙を書く活動を通して、丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気付く「知識・技能」を評価する。</p> <p>・書けた児童には、読み直しをさせる。 ・知多の友(P. 57)を活用させる。 ・間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりして、読み手に分かりやすい文になっているか確認させる。 【評】手紙を書く活動を通して、語と語や文と文との続き方に注意しながら内容のまとまりが分かるように書く「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>・知多の友(P. 55)を活用する。</p> <p>・返事を書いたら、知多の友(P. 57)を活用して読み返す。 【評】手紙を読み合い、よいところを伝え合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・友達のさまざまな思いを聞くことができるようにグループやクラス全体で交流させる。 ・教科書(P. 131)「たいせつ」を読み、読む人に分かりやすい文章の書き方を押さえる。</p>

【 備 考 】